

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事名：姫路(3)宿舎改修土木工事
- 2 入札日：令和3年7月9日
- 3 調査対象業者名：有限会社小林商店（法人番号2140002051703）
- 4 調査概要：

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	調査対象業者は、以下の理由から当該価格で着実な施工が可能と判断し、入札に参加した。 <ul style="list-style-type: none">・ 工事にかかる労務及び機械のほとんどが自社で賄えるため、経費の削減ができること。・ 購入資材においても工事現場の近隣に長年取引のある業者があり、確実に速やかな調達が可能であること。・ 当局発注の工事の受注実績もあり、今回も積極的に応札。
入札価格の適切性	入札価格は、予定価格の87.4%であった。 調査対象業者の積算金額を確認し、当局の積算と比較した結果、各比率は直接工事費83.4%、共通仮設費95.8%、現場管理費104.9%、一般管理費88.0%であったが、経費の低減根拠の確認もできたことから、適正な工事施工が可能であると判断した。
手持ち工事の状況と技術者の適正配置	手持ち工事による本工事への影響はなく、適正に技術者を配置している。
手持ち資材、手持ち機械の状況	型枠やバックホウ、ダンプ等を所有しており、工事に使用する計画である。
労務者の供給見通し	協力会社から労務者を安定的に供給できる計画となっている。
過去に施工した公共工事の施工状況	当局及び地方公共団体の受注実績があり、施工状況に問題はない。
経営状況及び信用状況	特に問題はない。

- 5 当該工事について適正履行の有無：有
- 6 落札の決定：有限会社小林商店